

様式第 2 号（第 8 条関係）

審議会等会議録

会議の名称	加須市障がい者施策推進懇話会
開催日時	令和 3 年 8 月 1 2 日（木） 午前 1 0 時 0 0 分から午前 1 1 時 0 2 分まで
開催場所	加須市役所 5 0 5 会議室
議長氏名	会長 武正利次（加須地域身体障害者福祉会会長）
出席委員	石川雄一委員、敷野清和委員、榎本昭夫委員、瀬ノ正行委員、 赤岩潔志委員、武正利次委員、鈴木君代委員、西さち子委員、 中村洋子委員、斉藤真委員、村山祐一委員
欠席委員	福島祐一委員、田村のぞみ委員、今西高夫委員、綱川新一郎委員、 瓜巢一美委員
会議次第	1 開 会 2 委員の委嘱 3 あいさつ 4 委員の紹介 5 協議事項 （1）第 5 期障害者計画の進捗状況について （2）その他 6 閉 会
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加須市障がい者施策推進懇話会次第</li> <li>・加須市障がい者施策推進懇話会委員名簿</li> <li>・加須市障がい者施策推進懇話会設置要綱（資料 1 - 1）</li> <li>・加須市障がい者施策推進懇話会委員期間と計画期間（資料 1 - 2）</li> <li>・加須市の障害者手帳所持者数について（資料 2 - 1）</li> <li>・市内分野別障害福祉サービス等事業所（資料 2 - 2）</li> <li>・加須市障害者計画に係る施策の取組状況（資料 3 - 1）</li> <li>・第 5 期障害者計画事業一覧（資料 3 - 2）</li> <li>・第 5 期加須市障害者計画進行管理調書（資料 3 - 3）</li> </ul>
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	1 人

説明者の職・氏名	障がい者福祉課長 田村禎子 障がい者福祉課主幹 大塚弘
事務局職員職・氏名	福祉部長 齋藤一夫 障がい者福祉課長 田村禎子 障がい者福祉課主幹 長沼克洋 障がい者福祉課主幹 大塚弘
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	手話通訳者2名

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局	開会
角田副市長	委員委嘱
武正会長	会長あいさつ
角田副市長	副市長あいさつ
出席委員	自己紹介
武正会長	議長として議事進行
武正会長	（協議事項） （1）第5期障害者計画の進捗状況について事務局より説明をお願いします。
事務局	（説明） 資料に基づき主な内容について説明。
武正会長	（質疑応答） 事務局の説明に対し質問や意見がありましたらお願いします。
西委員	（質問） 手話のできる相談員がいてくれたら気軽に相談もできます。今、テレビ電話などがあり、家の中で相談できるということも考えられますので、そのような事業も考えて欲しいと思います。市役所に行かずに相談できるということが一番いいのではないかと思います。 手話ができる職員もいてくれたらいいのではないかと思います。
事務局	（回答） 病院や警察などの公的機関とか市役所もですが、いろんなところで手話ができる方がまだまだ少ない状況にあると思います。 今年度、市役所では職員を集めて研修するというのが難しい状況でもありますので、オンラインで手話研修ができるように進める予定があります。 また、実際に手話の派遣で出ていく手話通訳者も不足している状況もありますので、コロナ禍においても手話奉仕員養成講座や手話通訳者養成講座などは継続してまいります。養成は大きな課題だと認識していますので引き続き進めて参りたいと思います。 また、市役所の窓口で手話対応する職員の人材確保が難しいところがありまして、苦勞しているところですが、手話ができる方を設置できるよういろいろ進めておりますので、ご理解いただければと思います。
村山委員	（質問） 私のところでは発達支援センターで相談事業などもやっております。相談で難しいのは、子供が対象ですが同時に保護者の問題でもあるところです。 また、保育園や幼稚園に来ている子はよいが、来ていない子もおり、これも問題だと思います。学校に行っている子の相談も多いです。 保護者の中には、あっちこっち相談に行って、それっきりになっている人

	<p>も少なくありませんので、情報交換のためのネットワークが必要ではないかと思えます。</p>
事務局	<p>(回答)</p> <p>発達障害や知的のお子さんが増えておまして、支援学校でも教室が足りないという状況にあるということです。それはお子さんの問題にとどまらずご家族全体の問題も抱えているということは、市としてもいろんな支援を通して感じているところではあります。</p> <p>そういうお子さんを抱えている家庭は虐待のリスクも高いため、家族全体で支援していく必要が高まっていると思えます。虐待などのケースについては、すすすく子育て相談室もありますので、虐待ネットワーク会議などいろんな方が関わっていく必要があると感じているところで、関係の部署等も含め検討していきたいと思えます。</p>
石川委員	<p>(質問)</p> <p>資料の 29 ページ、56 番ですが、障害者日常生活用具給付等事業については目標達成されておまして、評価の理由を見ますと、拡大読書器や聴覚障害者用通信装置等を適正に給付されたとなっております。</p> <p>また、23 ページの 45 番、こちらは図書館の関係の事業ですが、こちらも目標達成されており、こちらの理由と先ほどの理由等が関連があるのかと思えますが、どのように事業をとして連携をしていったのかご説明していただければと思えます。</p>
事務局	<p>(回答)</p> <p>図書館の事業と日常生活用具の事業は直接連携をしてるわけではなく、図書館の事業は図書館にLLブックなどを設置する図書館整備を推進する事業です。日常生活用具は個人に日常生活の補助となる用具を給付する事業ですので、直接関わりはありません。</p> <p>図書館では、視覚や聴覚障害者向けの図書館の資料整備を促進する法律ができ、計画をつくって整備していく制度が整えられましたので、障がい者福祉課も連携していかなければならないものと思っています。</p> <p>図書館資料整備事業では、今後の事業の改善点として、障がい者のサービス充実を図るため障がい者向け資料のコーナーの周知を図るということです。連携してやっていければと考えております。</p>
武正会長	<p>(協議事項)</p> <p>(2) その他について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>障害福祉ガイドブックと手話言語条例関係のリーフレットを作成しましたので、参考にいただければと思えます。</p> <p>特に手話言語条例のリーフレットは、西委員の所属する団体と手話サークルの団体にご協力をいただいて作成しております。今後機会を捉えてこのリ</p>

	<p>ーフレットで手話への理解を深めていけたらと考えております。</p> <p>小学校中学校には、学年限定ですが教材として使っていただけたらということですので配布をさせていただいております。</p> <p>もしご希望等ありましたら、多少まとまった部数をご提供できますので、お申し出いただければご用意いたしますのでよろしくお願いいたします。</p>
武正会長	議長の任を解かせていただきます。
事務局	閉会の言葉を敷野副会長お願いします。
敷野副会長	閉会のあいさつ
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)</p> <p>令和 〇年 〇月 〇日</p> <p style="text-align: right;">署名 <u>武正利次</u></p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。